

抗菌薬(抗生物質)を正しく飲むために

診察を受けられる方へのお願い

抗菌薬(抗生物質)は、医師から
「細菌(ばい菌)を退治するために必要!!」
と言われた時にもらいましょう

- ★抗菌薬(抗生物質)は、細菌(ばい菌)による感染症しか治せません。
- ★ウイルスによる病気を抗菌薬(抗生物質)で治すことは出来ません。
(例) インフルエンザ・かぜ・気管支炎等ウイルスが原因の病気には抗菌薬(抗生物質)では治りません。
- ★主治医に、安易に抗菌薬(抗生物質)を求めずに、どうすれば症状が良くなるかを相談して下さい。

“かぜ”には
抗菌薬が効く

良くなって
きたから抗菌薬を
止めよう

以前もらった
薬で治そう



危険

DANGER

**これらは
全て
大きな誤解!**

抗菌薬をもらうと
安心する

余った抗菌薬を
残しておこう

感染症は全て
抗菌薬で治る

…私たちが取組むこと!!…

- ✓ 安易に抗菌薬(抗生物質)を求めない
- ✓ 症状を詳しく伝え、正しい診断を受ける
- ✓ 分からないことは、医師や薬剤師に聞く
- ✓ 抗菌薬(抗生物質)は、指示とおりの量と期間を守る
- ✓ 抗菌薬(抗生物質)を、残しておかない
- ✓ 抗菌薬(抗生物質)を、人にあげたりもらったりしない

～日頃から、感染を防ぐために
手洗い・咳エチケット・ワクチン接種を!～